

主直日誌

12月 12日（水） 天候 c

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

船体整備実習（ペンキ塗り）、沖縄研修

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

午前中は、船体整備実習を行いました。塗料が剥がれてしまっている所にペンキを塗りました。一見地味な作業ですが、船体を長く綺麗に保つためには、とても重要な作業です。船は、海上就職を希望する私たちにとって大切な仕事場となります。沖に出ている時に船が故障した場合、危険に繋がる事を学びました。船の整備、安全確認は普段から行う、とても重要なことだと思います。

専攻科生としての乗船実習は、後半を迎えました。知らない事、分からない事、疑問に思った事を積極的に学び、解決出来ない場合は質問して理解を深めたいと考えています。就職した後、現場で率先して動けるように、一つでも多くの事を学び卒業したいです

乗船実習で多くの寄港地に上陸し、研修を行ってきました。その土地の歴史や文化、名産品などを知る事は、とても良い経験になりました。明日、焼津に向けて出港します。気持ちを切り替えて実習に取り組みたいです。

12月12日（水）



三重県の実習船「しろちどり」と、「やいづ」。前後で並んで停泊中です。
どちらの船も、荒れた海でのカツオ1本釣りお疲れ様でした！



漁業高等学園の生徒さんは沖縄見聞研修。本校2年生も先週訪れた
「美ら海水族館」です。